

第13回熊毛保健医療圏地域医療構想調整会議の開催結果について

日 時：令和5年10月23日（月）午後5時30分～午後7時00分

場 所：熊毛支庁 第1会議室

出席者：15人（代理出席者4人を含む）

1 概要

（1）報告及び協議

- ア 介護施設・在宅医療等の追加的需要について
- イ 公立病院経営強化プランについて
- ウ 熊毛圏域における医療・介護人材確保の取組について

2 意見，質疑等

（1）介護施設・在宅医療等の追加的需要について

- ・医療計画及び介護保険事業計画の策定で定める「在宅医療の整備目標」や「サービスの量の見込み」などについて、整合性を確保することが重要である。
- ・熊毛圏域の介護施設・在宅医療等の追加的需要は、令和6年から令和8年で少数が生じるが、以後は一定となる推計がでている。
- ・今後、地域の実情を踏まえ、「在宅医療の整備目標」や「サービスの量の見込み」について協議を行う。協議の場としては地域医療構想調整会議や在宅医療介護連携協議会、第9期介護保険事業計画の策定委員会等を活用する。

（2）公立病院経営強化プランについて

- ・令和5年度中に公立病院経営強化プラン策定の対象となっている公立種子島病院から、現在作成中の内容について説明があった。次回の当会議において、経営強化プラン（案）についての意見を伺うこととなる。

（3）熊毛圏域における医療・介護人材確保の取組について

- ・西之表市は「医療人材確保事業」を令和5年度から実施し、UIターン者への転入就職支援、市内在住者への就職支援等を行っている。また、看護学校のオンライン教室の検討をしている。
- ・中種子町は既存の奨学金制度の業種拡大の検討をしている。また、県内の大学・専門学校へ訪問したり、実習生の受け入れにより就職につなげる取り組みを行っている。
- ・南種子町は介護職員の初任者研修課程を履修するための研修費用を全額補助する制度をしている。また、奨学金制度は、地元で働く方は返還を全額免除している。
- ・屋久島町は訪問介護員の養成研修運営補助金として、介護事業者に対しての補助制度をしている。また、鹿児島県社会福祉協議会が開催する入門的研修について講習費用の予算確保をしている。
- ・熊毛支庁は高校生と医療・介護職の方々語る場として「職業座談会」を今年度計画している。また、島外の方々へのアプローチに力を入れて、デジタル的な広

報材料も活用し、資料の作成を進めている。

- ・住居不足が昨年未ぐらいから深刻化している。島外から人材を確保しようにも、住居が確保できないので、対策が必要。
- ・南種子町では行政と民間が協力して住宅確保に取り組んでいる。今年度中にある程度の戸数を確保できる予定。

(4) その他

- ・今後の開催日程等は、改めてお知らせする。